脱・温暖化フェアinひろしま2013開催

さまざまな主体が「わ」になり発信

緑のカーテンコンテストコーナーで優秀作品を選ぶ来場者

より広く、より多くの市民へ

11月22、23日、広島県立産業会館西展示館において、〝今すぐecoじゃけん広島　～熱い気持ちで、地球をクールダウン～〟をテーマに『脱・温暖化フェアinひろしま2013』が開催された。これは、脱温暖化センターひろしま、環境省中国四国地方環境事務所広島事務所、経済産業省中国経済産業局、広島県、ひろしま地球環境フォーラムが実行委員会を作って開催したもので、国・県・市・企業・住民が環（わ）をつくり、一般市民に温暖化問題を知ってもらうとともに広く普及啓発しようとの目的で、今年で4回目となる。また、啓発活動のすそ野を広げるため「建築技術フォーラム」及び「エコ・イノベーションメッセinひろしま」も同時開催され、講演会やセミナー、企業・団体等によるブース出展があり、2日間で7900人が来場した。

会場では、〝県内各地で展開される脱温暖化活動を知ろう！〟をテーマに、当センターや、国、県の活動紹介のほか、県内20のTEAM（地球温暖化対策地域協議会）が、活動の内容をまとめたパネルや、日頃の活動で使用している自慢のグッズ、オリジナル教材等を展示。23日には、島根県の地球温暖化防止活動推進員や、みはらし環境会議のメンバーによる団体視察もあり、活動への熱い思いやさまざまな意見が飛び交うなど、大いに盛り上がった。

また、「省エネ診断コーナー」を設け、5人の診断員が20人を診断した。アンケートで、受診者が日ごろ取り組んでいる省エネ対策やエネルギー使用状況等を把握し、診断員が効果的な省エネを提案。受診者からは「帰って家族と相談し、できることから省エネに挑戦していきたい」と意気込みの声も聞かれた。

さらに、今年、TEAMや自治体が実施した「緑のカーテンコンテスト」の優秀作品の写真およびコメントを展示し、広島のベスト・オブ・カーテンを選ぶコーナーを設置。10市町から41点が集まり、緑のカーテンの広がりをPRするとともに、来場者には、涼しそうだと感じた作品に投票してもらった。「見ているだけで涼しく感じる」「来年は、我が家でも挑戦してみたい」といった声が聞かれるなど、関心を高めた。

そのほか、会場内の3つのイベント全てを巡りながら、10団体が出題するクイズに挑戦する「会場周遊クイズラリー」を実施。挑戦者には、省エネやごみの減量などを意識づける粗品が手渡され、更なる取り組みの普及を図った。

また、今年度、環境省の補助金を活用して取り組んでいるTEAM連携事業の中間報告も行った。

省エネ診断を受ける来場者（上）、エネルギーの無駄追放プロジェクトの展示（中）、キッチン改革プロジェクトの展示（下）

連携事業①　エネルギーの無駄追放プロジェクト

14TEAMが参加。効果的な省エネ手法を習得し、無理なく家庭からのCO2削減を図ろうと、8～9月に県内11カ所で学習会を実施。9～10月を重点に各家庭で省エネを実践し、電気・ガス・灯油使用量の昨年同月比からCO2削減量を評価（＝見える化）する。11～12月に再度学習会を実施し、取り組んだ省エネの内容を共有するほか、省エネをもっと広めるためのアイディア出しなどを行う。

連携事業②　キッチン改革プロジェクト

5TEAMが参加。〝煮る〟をテーマに、どこの家にもある調理器具を使って取り組める方法で、最もエネルギー使用量の少ないエコな調理手法を検証。

連携事業③　緑のカーテンプロジェクト

13TEAMが参加。広島工業大学と連携しながら、温度測定や被覆率などからカーテンの効果を検証するほか、7～9月の電気使用量の昨年同月比からCO2削減量を見える化する。

なお、連携事業の成果は、次年度の普及啓発活動に役立ててもらえるよう冊子にまとめ配布する予定だ。

会場で実施したアンケート調査では、88％の方がイベントを通じて脱温暖化の取り組みについて理解が深まったと回答。今後も、脱温暖化の取り組みが広まるよう、継続して普及啓発活動を展開していく。

（地域活動支援センター）

環境と健康の学習ルーム　お勧めグッズ紹介

① 環境学習DVD

地球温暖化防止問題についてもっと知ろう

さかなクンと一緒に楽しく環境学習！

環境問題を扱ったDVDの「見直そう　わたしたちのくらし　地球温暖化防止に向けた取組、始まっています」（環境省・平成23年度）は、初心者向けの内容で貸し出しリクエストも多い。小・中学校の環境授業の教材や企業研修のほか、地域のお祭りで上映されている。

人気の秘密は、なんといってもさかなクンによる解説にある。さかなクンは、言わずと知れた男性タレントで、魚類研究家であり、東京海洋大学客員准教授の肩書きも持っている。

DVDは3部構成で、第1部の「地球温暖化が進むと日本にどんな影響か?」では序盤からさかなクンが登場し、「温暖化について考えたことがあるか?」と地球温暖化の影響が日々迫っていることを訴える。そして、温暖化が日本に及ぼす影響をクイズ形式で出題し、身近に起こりうる影響について解説している。

第2部「エネルギーを上手に利用して、快適に地球温暖化」では、ある家庭のコミカルなドラマを通して、二酸化炭素削減と省エネ対策を紹介している。シャワーの時間を1日1分減らす、車での移動を自転車に変えるなど、日常生活で誰でもできる行動である。ここでも、随所でさかなクンがわかりやすく解説している。

第3部では、日本各地で行われている地球温暖化防止への取り組みを紹介している。町内会や高校などでみんなが協力して大きなエコ活動を行っていることや、各家庭で知恵を結集し、快適なエコライフを送るという事例などを紹介している。

再生時間は37分。最後まで関心を持って視聴でき、環境問題もさかなクン独特の口調による解説で、笑いも交えながら楽しく学習できる。興味を持った方は、ぜひ環境学習の教材としてご活用いただきたい。

（地域活動支援センター）

DVDのクイズを出題している様子

ジャンル：環境学習DVD
タイトル：「見直そう わたしたちのくらし　地球温暖化防止に向けた取組、始まっています」
活用例：小学校・中学校の授業、学習会やイベント、企業研修で使用
対象年齢：小学校高学年～
企画・製作：環境省（チャレンジ25キャンペーン）
内容：第1部　地球温暖化が進むと日本にどんな影響が?（12分55秒）
第2部　エネルギーを上手に利用して、快適に地球温暖化防止（8分39秒）
第3部　事例紹介（15分35秒）